



近運技第5136号
平成21年4月15日

株式会社花見台自動車
代表取締役 能條 健二 殿

近畿運輸局長



改造概要等説明書(改造自動車等審査結果通知書)

- 指示事項 1.当該試作については、製造番号 HDT254-3003、3004 に限定する。(2台)
 2.基準緩和を受ける事。(004.車両総重量)
 3.緩和事項は設計値を超えぬ事。
 4.牽引車は、ニッサンディーゼル ADG-GK4XAB(第5輪11.5t)の1型式で検討した。

主要諸元比較表

(試作車組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名		花見台		乗車定員	人	-	-
型式		HDT254		最大積載量	kg	(100) 24600	
自動車の種別		普通		車	第5輪重	(4075) 8175	
用途		貨物		両	後前軸重	(0) 9275	≤10t
車体の形状		ダンプセミトレーラ		重	後中軸重	(0) 9275	隣接軸重
燃料の種類		-		量	後後軸重	(7425) 9275	(19t)
原動機型式		-		kg	計	(11500) 36000	≤28t
総排気量 l		-		最大安定	右	* (41) 41	一般 ≥35°
長さ m		11.685		傾斜角度°	左	* (41) 41	その他 ≥30°
キングピン後端 m		11.085	≤12m				
幅 m		2.490	≤2.5m		後前軸	235/75R17.5	
高さ m		3.760	≤3.8m		後中軸	235/75R17.5	
軸距 m		6.910+1.300+1.300 = 9.510		タイヤ	後後軸	235/75R17.5	
				サイズ		143/141J	
輪距 m		後前軸 1.860			後後軸	235/75R17.5	
		後中軸 1.860		積車時タイヤ	後前軸	(0) 90.0	
		後後軸 1.860		荷重割合	後中軸	(0) 90.0	
室内又は		長さ m 8.795		%	後後軸	(72.1) 90.0	
荷台の内		幅 m 2.300		積車時前輪荷重割合		-	≥18.20%
側の寸法		高さ m 2.495			リア・オーバーハング	m 1.335	≤1/2, 11/20
					荷台オフセット	m (3.065) 1.765	≤2/3
車両重量		第5輪重 (4045) 2880			最小回転半径	m * (11.1) 10.1	≤12m
kg		後前軸重 (0) 2840					
		後中軸重 (0) 2840					
		後後軸重 (7355) 2840					
		計 11400					

能力強度検討書

加速能力		車枠強度	$\sigma B / \sigma = 490 / 174 = 2.81 \geq 1.6$
勾配能力		車軸強度	$\sigma B / \sigma = 570 / 259 = 2.20 \geq 1.6$
制動能力	踏力 - N 60 km/h 35.3m < 39.96m	操縦装置強度	-
	空気圧 650 kPa	緩衝装置強度	$\sigma B / \sigma = 588 / 186 = 3.17 \geq 1.6$
推進回転数	Nc/N / =	制動装置強度	$\sigma B / \sigma = 800 / 412 = 1.94 \geq 1.6$
軸強度	$\sigma B / \tau$ / =	連結装置強度	$\sigma B / \sigma = 1100 / 380 = 2.89 \geq 1.6$

- 注1. (試作車組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
 2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは-、省略したものは×を記入すること。
 3. () 内諸元は1軸時の値を示す。
 *印はニッサンディーゼルADG-GK4XAB型トラクタと連結時の値。

改造等の概要

目的	本車両はスクラップを、ばら積み基準緩和の車両で運搬するため新たに製作するものです。
車枠及び車体	車台は3軸セミトレーラ、主レールはH型断面 材質 SM490 クロスメンバーと電気溶接にて梯子型に枠組みする。ダンプ型ボディを車台に架装します。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	車軸は高張力鋼で中空丸形断面の両端にスピンドルを溶接した構造を有し、タイヤは 235/75R17.5 143/141J ラジアルタイヤを使用する。
操縦装置	
制動装置	主制動装置は空気圧内部拡張式で全車輪制動する。EBSを装着しブレーキ遅れの低減と車輪のロックを防止します。駐車ブレーキはスプリング式で全後輪に作動する。
緩衝装置	エアサスペンション式で、空気圧を連成し、3軸間の荷重を平衡している。ばね上荷重の変化に依る空気圧変化を検知し、後前・後中軸は低積載時にリフトして走行する。
連結装置	第5輪方式JIS2* JIS D6602に準じ、材質はSNM630を使用する。
燃料装置	

Y44256